

議会だより



安曇野市

第40号

発行 安曇野市議会
平成27年11月4日



心あわせて（豊科南中学校）

平成 26 年度使われたお金は “423 億 8,300 万円”

—平成 26 年度一般会計決算等を認定—

10 年目の議会が変わる！新たな委員会構成のスタート

常任委員会で審査しました

市政のここが聴きたい！9月定例会一般質問

委員会視察報告

2 ページ

5 ページ

8 ページ

12 ページ

22 ページ

人口と世帯

平成 27 年（2015 年）10 月 1 日現在 ※（ ）内は対前月比

人口 98,417 人(+46) / 男 47,750 人(+29) / 女 50,667 人(+17) / 世帯 38,446 世帯 (+34)

平成26年度
決算を認定
(昨年比+26億9,500万円)

使われたお金は

“423億8,300万円”

市民一人あたりにすると
約43万円!

一般会計 おもな使いみち

※千円以下切捨て

行政運営や計画のため 総務費

77億2,500万円



平成27年1月22日 新本庁舎が竣工

- 庁舎建設事業 31億5,856万円
- 庁舎竣工記念イベント 205万円
- ファイリングシステム導入 941万円

福祉の充実や保育所建設のため

民生費・衛生費

146億2,800万円

- 子育て世帯臨時特例給付金給付事業 1億2,018万円
- 保育園建設事業(3園合計) 5億4,679万円
- 臨時福祉給付金給付事業 1億9,603万円
- 1コイン・2コインで検診受診 2,772万円

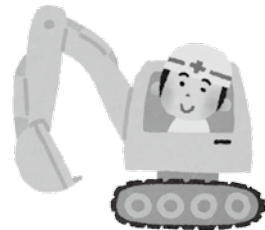


道路等の整備のため

土木費

44億4,700万円

- 穂高駅前広場外整備事業 7,067万円
- 舗装維持管理計画の策定 432万円



農業・林業・水産業のため

農林水産業費

23億8,400万円

- 新規就農者育成支援事業 2,971万円
- 松くい虫被害対策事業 3億2,011万円



地域産業振興や観光事業のため

商工費

16億1,300万円

- 地域経済活性化住宅助成事業 7,151万円
- 「しゃくなげの湯」整備事業 2,299万円
- 安曇野ハーフマラソン(プライベート) 1,629万円



大盛況! ハーフマラソン大会

教育環境の充実と生涯学習のため

教育費

47億1,500万円

- 非構造部材耐震化工事(小中学校) 1億1,036万円
- 穂高幼稚園大規模改造 8,374万円
- 豊科公民館耐震補強・大規模改造 4億1,515万円
- 穂高会館耐震補強等工事 10億7,436万円
- 南部多目的運動場整備事業 1億853万円



その他

[議会費・労働費・消防費]

24億2,300万円

- 議会費 2億7,533万円
- 企業等支援助成事業 7,600万円
- 防災広場整備 3億4,816万円



防災の拠点「防災広場」を整備

公共施設の充実などで 借りたお金の返済

公債費

44億4,800万円



平成26年度安曇野市一般会計および特別会計 (単位:千円)

会計名	歳入	歳出	差引
一般会計	43,594,851	42,383,427	1,211,424

特別会計	歳入	歳出	差引
同和地区住宅新築資金等貸付事業	1,805	1,656	149
国民健康保険	11,120,253	10,715,404	404,849
後期高齢者医療	992,878	974,194	18,684
介護保険	8,326,455	8,271,411	55,044
下水道事業	4,299,638	4,261,412	38,226
農業集落排水事業	194,792	192,588	2,204
上川手山林財産区	3,584	1,079	2,505
北の沢山林財産区	882	335	547
有明山林財産区	1,333	362	971
富士尾沢山林財産区	1,456	162	1,294
穂高山林財産区	1,359	214	1,145
産業団地造成事業	650	250	400
観光宿泊施設	29,417	29,380	37

※千円未満は、端数処理をしているため、差引額に相違が生じています。

Qとを丁寧に説明してほしい。
A中間教室の目的は、不登校の児童や生徒を対象に学校復帰に向けての指導および援助を行う場所と位置づけている。決して学校復帰を強いるということではない。まずは子どもの居場所となるような支援をしている。自分自身に自信をもって、それが学校復帰につながっている児童、生徒がいると捉えている。



Q中間教室は不登校の児童や生徒、保護者の選択肢の一つとして定着しつつある。平成26年度中に何人かが学校へ復帰できたことだが、中間教室はあくまで学校に復帰するための場ということになるのか。子ども達や保護者に、中間教室が選択肢の一つであること



Q公共施設再配置計画は、これからの施設整備にあたって他部局の方針に優先するののか。
A平成25年度に公共施設白書を公表し、それと併せて基本方針の素案を作成している。他部局の考えを優先するというより、これからの施設整備、新しい施設をどうするか総量圧縮等が大きな課題である。拠点化や複合化について基本方針として整理したい。

Q今後、国からの交付税算定が段階的に減少していくが、財政調整基金等の積立基準や、その額についてどのようになっているのか。
A財政調整基金は財源調整に、減債基金は繰上償還などの償還財源に、公共施設整備基金は公共施設の整備に使うための基金である。基金の残高については、健全化判断比率の将来負担比率を算定する上で非常に重要である。財政調整基金については市の標準財政規模の20%となる50億円程度を維持したいと考えている。

平成26年度一般会計決算認定に対して

Q&A

10年目の議会が変わる！ 一新たな委員会構成のスタート

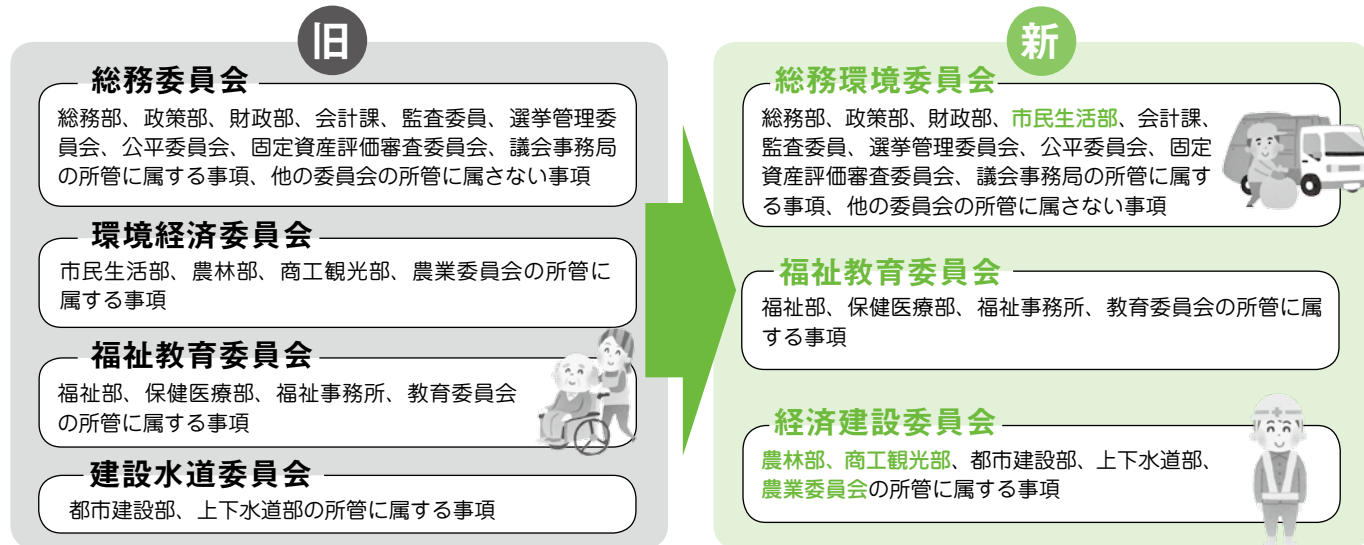
4 常任委員会を 3 常任委員会に！

議員提出

議員提出第13号安曇野市議会委員会条例の一部を改正する条例

可決

新たな常任委員会構成は総務環境委員会・福祉教育委員会・経済建設委員会となる。



一審議された主な「陳情」と「条例」

陳情審議

陳情第6号「平和安全法制整備法」および「国際平和支援法」案の廃案を求める意見書を政府に送付する陳情書

不採択

反対の討論

国民の命と平和な暮らしを守り、国際社会の安全にも貢献し、万全の体制を整備するのが法の目的だ。海外の識者に今回の安保関連法案は評価されている。平和安全法制は戦争を防止するので反対する。



賛成の討論

多くの憲法学者が憲法違反だと国会で証言している。70年間積み上げてきた憲法9条の解釈は、日本の最高法規である日本国憲法に背く内容であり、廃案を求める意見書を提出すべきである。

条例改正

議案第91号安曇野市社会就労センター条例の一部を改正する条例 ※福祉教育委員会審査結果は「賛成少数で否決」

可決

反対の討論

社会就労センター全てを指定管理にすることは疑問を感じる。障がい者、生活困窮者への支援、利用者の高齢化等の対応など、施設に適したサービス、福祉マインドを持った柔軟な管理運営が大切であり反対する。

賛成の討論

民間事業者の手法を活用することで管理に要する経費の削減ができ、利用者の満足度を上げ、サービスの向上が期待できるので賛成する。

補正予算が決まりました

平成 27 年度安曇野市一般会計補正予算（第 3 号）

これまでの予算執行の状況を的確に把握し、必要な経費を積算したところ予算に過不足が予想されたため、予算を補正します。

賛成多数で可決

補正前の予算額
418億8,800万円

補正予算額
10億1,600万円

補正後の予算額
429億400万円

歳入の主なもの

- 寄附金 2億5,232万7千円
- 前年度繰越金 7億3,097万8千円
- 保険基盤安定負担金(国・県) 7,284万2千円
- 個人番号カード交付事務費補助金 309万円

歳出の主なもの

- ふるさと寄附基金 2億5,000万円
- 国保会計繰出金 1億4,529万1千円
- 商業振興事業 2,052万6千円
- 学校支援員配置事業 1,258万6千円



マイナンバー制度により交付される個人番号カードのイメージ

マイナンバー制度は国による改正であり、10月からはマイナンバー通知が届く段階になっており行政による予算の計上は当然のことだ。個人情報管理は分散管理され、芋づる式に漏洩しないように考えられている。情報を管理する第三者機関の個人情報保護委員会も設置されるので、補正予算に賛成する。

賛成

反対

討論

平成 27 年度安曇野市特別会計補正予算

(単位：千円)

特別会計	補正額	補正後額
同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計（補正第1号）	138	668
国民健康保険特別会計（補正第1号）	158,341	12,677,838
後期高齢者医療特別会計（補正第1号）	18,586	996,644
介護保険特別会計（補正第2号）	1,589	8,839,274
下水道事業特別会計（補正第1号）	29,700	4,405,086

人事案件

- 教育委員会委員に横内理恵子さん、固定資産評価審査委員会委員に神戸美佳さんの選任に同意した。
- 人権擁護委員に二木一雄さんを推薦することを適任とした。

議案等の賛否一覧（賛否が分かれた事件）

○：賛成 ×：反対 退：退席 議：議長（可否同数以外採決に加わらない）

Table with columns for 議案等番号, 議員名, 議案名, and 25 members (松枝, 坂内, 林, 井出, 宮澤, 黒岩, 増田, 竹内, 藤原, 中村, 山田, 小林, 荻原, 猪狩, 藤原, 内川, 小松, 召田, 松澤, 小濱, 平林, 宮下). Rows include various council resolutions and motions.

平成27年第1回臨時会（8月）

掘金支所を改修

契約金額 4億2,660万円

掘金支所事務所機能を1階にし、2階を図書館、3階を公民館に改修する。

消防団に小型動力ポンプ付積載車を購入

契約金額 2,527万2,000円

消防団に配備されている小型動力ポンプ付積載車3台を更新する。



改修が始まった掘金支所

平成27年第1回臨時会（8月） 議案等の賛否一覧

○：賛成 ×：反対 退：退席 議：議長（可否同数以外採決に加わらない）

Table with columns for 議案等番号, 議員名, 議案名, and 25 members. Rows include reports on special resolutions and council resolutions regarding fire equipment and excavation site renovation.

報告事項

Table with columns for 報告番号, 件名, 結果. Rows include reports on budget execution and special resolutions for various projects.

総務・財政

Table with columns for 議案番号, 件名, 結果. Rows include resolutions on council regulations, budget, and land acquisition.

産業・経済

Table with columns for 議案番号, 件名, 結果. Rows include resolutions on council regulations, budget, and special resolutions for various projects.

健康・福祉

Table with columns for 議案番号, 件名, 結果. Rows include resolutions on council regulations, budget, and special resolutions for various projects.

教育

Table with columns for 議案番号, 件名, 結果. Rows include resolutions on school facility regulations and public library regulations.

建設・水道

Table with columns for 議案番号, 件名, 結果. Rows include resolutions on park regulations, station facilities, and water supply projects.

人事

Table with columns for 議案番号, 件名, 結果. Rows include resolutions on committee appointments and personnel matters.

請願

Table with columns for 請願番号, 件名, 結果. Rows include petitions regarding insurance and education.

陳情

Table with columns for 陳情番号, 件名, 結果. Rows include petitions regarding council operations and public assistance.

議員提出議案

Table with columns for 議案番号, 件名, 結果. Rows include council resolutions proposed by council members.

常任委員会で

環境経済委員会

マイナンバーが交付されます

議案第 90 号 安曇野市手数料条例の一部を改正する条例

賛成多数で可決
すべきものと決定

問 マイナンバーカードを紛失したときの再交付の方法は。

答 警察へ届け出をして、市にも紛失届を出すと、再交付になる。

安曇野市の農業と水環境のために

議案第 102 号

平成 27 年度安曇野市一般会計補正予算（第 3 号）

賛成多数で可決
すべきものと決定

・水資源の「見える化」を

問 地下水保全のために、どのような調査をするのか。また、委託先は。

答 2 か年にわたり、水循環、地下水、表流水を合わせて調査をし、水収支を評価するための基礎資料の整備をする。信州大学に委託する。

・南安曇農業高校と連携協定

問 農業農村振興や科学的農業人の育成を目的に、南安曇農業高校と連携協定を締結したが、具体的な取り組みは。

答 平成 27 年 10 月から平成 28 年 2 月まで、日帰りで 4 回、首都圏のアンテナショップなどのイベント会場で販売実習を始めていきたい。また、市内の夏秋イチゴの規格外品で廃棄されていたものを加工品等にするよう研究を進めている。銀座 NAGANO の利用も今後検討していきたい。



連携協定式

ほりで一ゆ～四季の郷、ファインビュー室山の民間譲渡を!

議案第 110 号

平成 26 年度安曇野市一般会計歳入歳出決算の認定について

賛成多数で認定
すべきものと決定

問 ほりで一ゆ～四季の郷、ファインビュー室山の施設の民間譲渡に向けた取り組み状況と課題は。

答 民間譲渡は平成 29 年度を目指し、株を譲渡して市の出資を引き揚げ、第三セクターの状態を解除する。株価を評定しながら会社法に基づき実施していくが、施設譲渡には施設ごとの条件の違いなどの課題がある。



審査しました。

総務委員会

安曇野市を応援するふるさと寄附

議案第 89 号 安曇野市ふるさと寄附基金条例

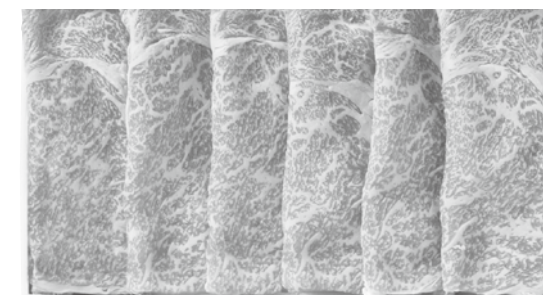
賛成多数で可決
すべきものと決定

ふるさと納税制度により本市に寄せられた寄附金を、寄附者の意向に沿った各種事業の財源に充てるために設置する。

安曇野ふるさと寄附のお礼品（一例）



季節のフルーツ



信州安曇野産和牛肩ロース（しゃぶしゃぶ用）

マイナンバー制度がスタート

議案第 88 号 安曇野市個人情報保護条例の一部を改正する条例

賛成多数で可決
すべきものと決定

反対の意見

・国が進めているマイナンバー制度は、個人情報保護など非常に重要な問題があるので、それに伴う条例改正に反対。

賛成の意見

・上位法の施行に伴う改正で、国民生活の中で大切な情報を結びつけ、利用面で期待できる。情報の保護は、対策がされているので賛成。

平和な国を!!

陳情第 6 号

「平和安全法制整備法」および「国際平和支援法」案の廃案を求める意見書を政府に送付する陳情書

賛成少数で不採択
すべきものと決定

反対の意見

・法案は自衛隊がいつでもどこへでも出て行き戦争をすることは一切認めていない。戦争するところに飛び込むことはないので反対。

・この法案は、戦争をしない日本の国土を守り国民の平和を守るために必要。平和外交が一番であり反対。

・国家とは、国土と国民を守るためにはいかなる準備もしておくべき。何を準備するか国民の議論が必要。国民に、丁寧に納得するまで説明をする慎重審議を求めるが、廃案を求める意見書の送付には反対。

賛成の意見

・憲法は日本が海外で戦争をすることを明確に否定している。しかし、拡大解釈できる状況。この安保関連法案は戦争法案であるため廃案を求める意見書の送付に賛成。

・日本は平和外交に徹すべき。戦争することは政治の失敗である。国民主権、平和主義、民主主義を守る意思表明をするべきであるため賛成。



建設水道委員会

市民の住環境の整備を！！

議案第 110 号 平成 26 年度安曇野市一般会計歳入歳出決算の認定について

全員賛成で認定
すべきものと決定

・合併特例債を有効に

問 旧合併特例債事業対象路線の整備状況について伺う。

答 4 路線であるが、そのうち 2 路線は年度内完成予定。1 路線は現在工事中。残りの矢原区の高見地区についてはルートを検討中である。

・住宅の耐震診断を

問 住宅の耐震診断や補強工事補助金について、周知してほしいが。

答 出前講座などを開催しているが、引き続き周知したい。



明科駅を東の玄関口に！

議案第 102 号 平成 27 年度安曇野市一般会計補正予算（第 3 号）

全員賛成で可決
すべきものと決定

問 明科駅前の整備計画は。

答 平成 28・29 年度で市全体の立地的適正化計画を策定し、その中に明科駅前を位置付ける。平成 30 年度に都市再生整備計画を事業化し、平成 31 年度から着手できるよう計画している。

水道事業の利益処分を認定！

議案第 124 号 平成 26 年度安曇野市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

全員賛成で可決及び
認定すべきものと決定

問 監査意見書では、経営戦略の基礎となる投資計画と財政計画を作成することが必要とのことだが、それに対する考えは。

答 少子高齢化、節水の普及など水道事業を取り巻く環境も厳しくなっていく。水道ビジョン策定の中で、施設の整備計画や資金調達計画をたて、今後 10 年の水道事業を見極めたい。

問 有収率を上げるための漏水チェックの考えは。

答 漏水は大きな課題である。対応策としては短期と中長期的な対応があり、平成 27 年度に漏水調査としてロガーセンサーを使った調査に着手した。その効果を検証しながら、手がかりとして次の展開をしていきたい。調査の手法について情報を収集しながら、複合的に考えて市に合うスタイルを見つけながら対応していきたい。



水道施設の一元管理をはかる
中央監視室（本庁舎内）

下水道整備計画の見直しは？

議案第 116 号 平成 26 年度安曇野市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

全員賛成で認定
すべきものと決定

問 第 2 次行財政改革大綱に沿った実施計画（24～26 年度）には、下水道整備計画の見直しが謳われ、費用対効果の低いと思われる箇所については合併浄化槽による汚水処理への切り替えになっているが、その状況について伺う。

答 事業計画区域外の家や、下水道の接続が難しいところは、平成 28 年度に下水道整備計画を見直す予定である。

福祉教育委員会

民間能力を活用しつつ住民サービスの向上を図る！

議案第 91 号 安曇野市社会就労センター条例の一部を改正する条例

賛成少数で否決
すべきものと決定

反対の意見

・福祉的な施設を業務委託や指定管理にすることにより、職員がかかわれなくなり、状況把握が困難になるので反対。

賛成の意見

・穂高社会就労センターは既に業務委託されている中、経営も健全であることから、他の施設でも指定管理をすすめるべきと判断し賛成。

・平成 26 年度から穂高社会就労センターを民間に委託した状況を精査・検証・評価し、その上で必要であれば指定管理にすべき。現段階での条例改正は拙速と考え反対。

委員会審査では否決。その後
本会議で可決となりました。



市内の社会教育施設の使用料金を平準化し平等に！

議案第 100 号 安曇野市公民館条例の一部を改正する条例

議案第 101 号 安曇野市体育施設条例の一部を改正する条例

賛成多数で可決
すべきものと決定

反対の意見

・教養の向上や、健康の増進を図り情操を豊かに育む社会活動のための施設を、市はもっと積極的に補助・助成をすべきである。今回の条例改正によって一部ではあるが利用料金が上がることには納得がいかないで反対。

賛成の意見

・市内施設の使用料金を平準化し平等にするものであり、現状に即したものになっている。利用者にも配慮がされているので賛成。



市の福祉と教育のために使ったお金

議案第 110 号 平成 26 年度安曇野市一般会計歳入歳出決算の認定について

賛成多数で認定
すべきものと決定

反対の意見

・給食費の値上げ、中間教室の豊科公民館内への移転、南部多目的広場の建設、穂高交流学习センターへの防犯カメラの設置など、反対すべき内容が多く反対。

賛成の意見

・学校教育、社会教育ともに多くの命を預かる中で、困難なこともあるが、大過なく事業は執行された。求めるところはあるが、総体的な部分について賛成。



6 月定例会で継続審査となっていた

請願第 1 号 年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書（決議）の採択を求める請願書

賛成多数で採択
すべきものと決定



まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本的考えは

政和会 坂内 不二男

問 安曇野市総合計画後期基本計画と新たに始まる「まち・ひと・しごと創生総合戦略」との関係は。

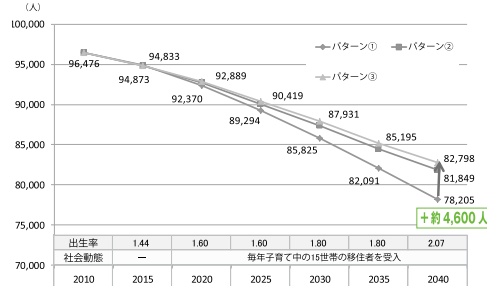
市長 総合計画が上位計画になる。総合戦略は、まち・ひと・しごと創生法に基づき人口減少の抑制と東京一極集中を是正することが目的である。その目的達成のため、市の目標人口を2040年度8万3000人として、①新たな雇用を生み出す②若者や女性が活躍できるまちをつくる③安心して出産し、子育てできるまちをつくる④生き生きと暮らせるまちをつくることを目標に、平成27年度～31年度を総合戦略計画期間とし具体的な事業を進める。

60・4%であった。本市の魅力は、豊かな自然環境にあり、この環境の維持と市外への発信が重要である。また、若者意識調査では、「ずっと住みたい」と「一度は市外に出ても将来的には戻って住みたい」と回答した高校生が69%であった。
問 地方創生交付金の中身は。
政策部長 国の予算は1080億円で、地方負担を合わせて事業費2160億円であるが、具体的事業の採択基準は明確になっていない状況である。

【その他の質問事項】
○公共施設再配置計画の進捗状況は

問 人口減少抑制策の一つである移住促進のための安曇野市の魅力は何か。
政策部長 生活満足度のアンケート結果は、自然が豊富80・8%、景観が美しい65・1%、水も食べ物もおいしい

平成52（2040）年目標人口の推計結果



将来人口予想グラフ



健康長寿のまちづくりについて

政和会 黒岩 豊彦

問 健康で安らかな生活の具体的施策を伺う。

市長 高齢者への介護予防の推進では、地域の皆さんの自主的な介護予防の取り組みへの支援に力を入れていく。具体的には市の体操教室など介護予防教室を地区で開催し、その後は市民の主体的な教室へ移行できるように地区のリーダーと連携し支援をしている。

問 超高齢化の進行に対する中長期的な対策は。

保健医療部長 市における要支援・要介護認定者は平成37年には6600人を超え、65歳以上の第一号被保険者に占める割合は22・3%へと増加することが見込まれている。このような将来予想に対応するため、平成37年を視野に入れた中長期的な施策の道筋の中、最初の3年間の計画として地域包括ケアシステムの構築を目指していく。

問 高齢者が健康に暮らせるように、安心して集える健康拠点整備を。

保健医療部長 市では住民主体の自主的な活動の把握と推進をしている。平成26年度の把握状況では、体操や趣味



住民主体の自主的な体操グループ



若い世代の活躍推進を

公明党 中村 今朝子

問 本年、改正公職選挙法が成立。来年から選挙権年齢が18歳以上となる。日本が抱える政治課題は若者の未来と直結している。若い世代の声に耳を傾けて、未来を見据えた政策を作っていく社会が求められていると思う。若者の未来に対しての見解を伺う。

市長 公平で活力ある持続可能な社会を構築する必要がある。政治は若者の意見をしっかりと聞き、若者にも相應の責任のもとに政治に参加することが求められている。関心を高めるとともに、主権者という自覚を深めてほしい。

問 本市の新興権者は何人か。
総務部長 来年の参院選で新たに選挙権を得る、18・19歳の数は約1300人。市全有権者の2%に当たる。

問 投票率向上のために、市内の大型商業施設に新たに期日前投票所の設置を提案するがどうか。

選挙管理委員長 重要な視点であると考えられる。設置に向けた研究をしていく。
問 学校での主権者教育を充実させ社会問題に関心を持って主体的に関わる態度を学ぶことが大切であると思う。



すでに、中学生議会が行われているが、高校生から20歳前後の若者が行う「仮称」安曇野若者創生議会」を提案するがどうか。

総務部長 今後研究・検討をしていく。予防接種の公費助成を

問 子どものB型肝炎とロタウイルスは共に感染力が強く、重症化すると危険である。どちらも任意の予防接種であり高額となっている。負担軽減のために公費助成を要望するが。

保健医療部長 国の予防接種基本方針部会で定期化にむけて検討されている。動向を見ながら検討をしていく。



ふるさと寄附者に住民票発行を

公明党 小松 芳樹

問 ふるさと寄附は、3億円を大きく超えることができ大変喜ばしい。安曇野ファンを増やし大切にする意味で、寄附をしていただいた方々にお礼の品とは別に、仮の住民票を発行できないか。市内において、住民と同じ様々な行政サービスを受けられることで、「行ってみよう」となり交流人口増加が期待できる。

市長 寄附をしていただいた方とのつながりを大切にするため、毎年暑中見舞を送っている。先進的な他市の事例等も踏まえ前向きに検討する。
問 都市部へ就学した学生が、安曇野に多く戻って欲しいと願っている。地方創生戦略で奨学金の手助けが必要と考えていたが、市長は「ふるさと寄附基金を奨学金に活用したい」と記者会見で述べた。その具体策を伺う。

市長 能力があっても経済的な理由により進学を諦めてしまうことのないよう、寄附の一部で奨学金制度を創設し、それを活用することによって豊かな人を育む施策としてほしい。議員の提案のように、卒業して地元企業に就職した場

合には奨学金の返済の一部を助成することも含めた制度設計を考えるよう、担当部署に指示を出している。
ICTを活用したペーパーレス化
問 公共施設でのWi-Fi環境の進捗状況とペーパーレス化を伺う。
政策部長 本庁内の機器や環境は整っている。準備が整い次第サービスを開始する。他の支所についても設置は順次すすめていく。文化体育施設においても同様に進める。
総務部長 ペーパーレス化は可能なところから調査研究し、実現に向けて検討していく。



ペーパーレス化が進んだ庁議室

※Wi-Fi...配線なしでインターネットに接続すること



出産環境の向上を目指した 地方版総合戦略を

信誠会 山田 幸与

問 地方版総合戦略は多岐にわたる分野において、現状を認識し課題を整理し、そして実現する方策と成果目標が定められていることは評価できるが、この中で、安心して出産し子育てできるまちをつくるとうたわれている。しかし安曇野赤十字病院では、お産ができないというこの現状を早期に改善できるように出産環境の向上に重点を置いた施策を考えるべきではないか。

市長 安曇野赤十字病院は市民病院的な役割を担っている。分娩が取り扱われるようになれば、市民の安心感にも繋がる。市としても安曇野赤十字病院と十分話し合い、どういった方向で経営をされていくのか見極めた上で、既存の病院などとの連携を含め検討を進めたい。

アウトソーシング計画により公立保育園の一部を民営化に

問 市の行財政改革大綱は、「行政組織のスリム化を推進するため、民間にできることは民間に委ねる」を基本としてアウトソーシング計画を進めているが、公立保育園についても民営化に



市内唯一の民間の認可保育所(細萱保育園)

ついて検討できないか。

市長 例えば、日曜保育については市が実施することは困難である。一方、民間にお願いすれば一部可能となることもあり得るのではないかと。市内の保育園が特色を持ち、いろいろなニーズに対応される保育のあり方を考えるべきである。民営化については、検討していく時期に差しかかっているという認識である。

問 今後のスケジュールについて伺う。
福祉部長 この秋に、行政改革推進委員会に保育園の民営化の基本的な考え方を諮問し、本日の一般質問とその答申を参考に次のステップに進みたい。



どうなる介護保険「改定」後の 進め方

日本共産党安曇野市議団 猪狩 久美子

問 今までは介護保険制度の下で、支援者に対する介護予防給付は、専門職によって提供されてきたが、今度の総合事業の住民ポランティアによる多様なサービスの提供は、サービスの後退になるのではないかと。

保健医療部長 介護予防サービスの訪問介護、通所介護は、同様のサービスが総合事業導入後も継続し、それと並行して多様なサービスが提供される。

問 小規模事業所では要支援、要介護1〜5まで全て介護報酬が引き下げられ、経営の継続が厳しいと聞いた。また職員確保も困難であり、加算内容や申請方法が厳しく複雑で加算条件が満たしにくいと聞いている。こうした実態を市は把握しているのか。

保健医療部長 小規模事業所の介護報酬については、基本報酬が10%ほど減額になっている。一方で加算は認知症加算、中重度ケア体制加算などがある。今回の介護報酬改定により事業所を閉鎖するといった相談はない。しかし、実態を把握することは必要だ。ヒアリングなどを行い、把握に努める。



民家近くに設置された太陽光パネル

「太陽光発電設備条例」の制定を

問 太陽光パネルの設置については、条例に基づく審査で、環境に配慮した対応に努めるとのことだが、今後現在の条例の中で進めていくのか。

都市建設部長 引き続き条例に基づく確かな手続きと適正な審査を行なう。

問 大分県由布市の例では、守るべき地域を決め、開発事業者にも協力を求めている。こうした新しい条例の制定は考えられないか。

都市建設部長 太陽光パネル設置の規制という舵取りには、相当慎重な対応が必要である。



選挙の投票率向上の 具体策を問う

信誠会 平林 明

問 選挙に対する国民の関心度が低下傾向にあり、投票率が悪化の一途をたどっており、安曇野市でも低下している。選挙管理委員会、明るい選挙推進協議会ほか各地区の関係者の大変なご努力にもかかわらず残念な結果となっているが原因は。

市長 投票率は選挙の種類、天候、候補者数、政策論争、論点などさまざまな要因が総合的に影響し、投票率の高低の原因は一概に言い切れない。投票率の低下と政治的無関心は極めて憂慮すべきものである。20代では4人に3人が、30代では3人に2人が棄権している。委員会と連携して向上に努める。

問 投票率向上に向けた具体策は。

選挙管理委員長 投票しやすい環境を整備していく。投票所の雰囲気づくり、投票入場券の改善、期日前投票所の設置場所等、国の動向に注視し検討する。

問 選挙権年齢18歳以上への引き下げに伴う児童生徒への主権者教育は。
教育長 中学校では政治の仕組みや選挙の意義について模擬授業、11月の中学生議会の取り組みをしている。ポス



みんなて投票に行きましょう

ターコンクールには小中学校より215名の応募があった。また、児童会、生徒会の役員選挙では、実際の記載台や投票箱を借用して投票を行っている。

土地利用制度の見直しについて

問 若者が家を建て、働く場所があると人口減少を止め市税が安定するが。

市長 条例の根幹部分を堅持しつつ、手続き面において事前協議書の提出廃止、承認手続き一部簡略化、簡易な開発事業の手続きを不要とするための要件の拡充などを行う予定である。



安曇野暮らしツーリズムで ソフト重視のまちづくりに

無所属 増田 望三郎

問 子育て世代の移住を促進するには、「豊かな暮らし」を感じさせることが肝要。そこで市の観光振興ビジョンや移住・定住促進の提言書にある「安曇野暮らしツーリズム」の積極展開を提案する。自然や農村景観、歴史、文化、コミュニティなど、様々な安曇野の暮らしを市民が楽しみ、磨き上げていく。それはまちづくりでもある。安曇野暮らしの中に交流人口を広げていく面と移住へ繋げていく面があり、リンクして展開することが大事。設置される「安曇野暮らし支援協議会」は観光からまちづくり、移住まで各所管を横断し、多方面から展開させていく推進組織にできないか。

政策部長 協議会は移住相談窓口、各移住セミナーの開催、空き家バンクなど移住者の生活全般を支援する受け皿組織にしていく。

問 市民一人一人に「私が楽しむ安曇野暮らし」がたくさんある。それを引き出し、市民同士または来訪者と共有し合えるようにする。観光の域には収まらず、市民の幸福度も上がっていく

【その他の質問事項】
○安曇野の水環境を次世代に残そう



安曇野暮らし～農のある生活～

※一般質問の詳細は、安曇野市議会ホームページに会議録があります。ご覧ください。(会議録ができるまでには2か月ほどかかりますのでご了承ください。)



明科駅前整備事業について

政和会 松 枝 功

問 先日発表された「安曇野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の案に、明科駅前まちづくり整備事業に着手すると明記されたが、この事業に踏み出す理由、市長の思いを伺う。

市長 市は総合戦略の中で、駅周辺を中心としたコンパクトで利便性の高いまちづくりにより重点的に取り組む。明科駅周辺では、国道19号線歩道整備に併せ、駅前や市街地の活性化に向けた機運が高まっており、コンパクトなまちづくりのモデル事業として取り組む。松本駅から14分、長野駅ともダイレクトにつながる強みを活かして、東の玄関口の機能を持たせたい。

問 駅前整備に係る具体的取り組みの状況は。国の都市再生整備事業では駅へのエレベータ設置等も可能か。

都市建設部長 今年度から2年間で、駅前広場や町並み整備、商店街の再生や観光振興について、地域の声も聞き「明科駅前まちづくり基本構想」を策定する。国の補助事業への対応も進めているが、エレベータ設置等についても、国の方向に添う中で地域の熱意をまとめる必要がある。



朝の明科駅前

※債務負担での工事発注について

問 市内の建設関連業をはじめ経済全体の活性化のために、財源を見繕い、年度を跨ぐ債務負担行為での工事発注を含んだ補正予算編成の考えは。

財政部長 道路改良、舗装工事等の一部について、施工時期の平準化も踏まえ、債務負担での発注を検討したい。

問 入札制度検討委員会の提言もある。債務負担により年度後半に、一定量の市民福祉につながる工事発注を行う新たなルールを確立されたいが。

市長 財源確保を見極めた上で、債務負担行為の効果的な活用を検討したい。



「あづみん」の運行エリア見直しで利便性向上を

無所属 小林 純子

問 デマンド型乗合タクシー「あづみん」は高齢者や障がい者の足として定着しているが、エリアの設定が合併前の旧5町村のままになっているため、堀金地域だけが30分、その他の地域はおおむね1時間以内での運行という点で差が大きい。堀金周辺にももう少し運行エリアを広げるとか旧町村の枠を外せば、全体として時間短縮の利便性が向上するのではないか。

政策部長 エリア設定はどこで線を引くかが非常に難しく、タクシー事業者の理解が大前提だが、現行システムをさらにいいものとしていくため、各協議会等で慎重に検討していく。

問 増田建設産業（M産業）が行おうとしている廃棄物処理施設・防音壁の補強工事について伺う。

市長 7月中旬に県はM産業に対し、最終段階での構造計算書の再提出と補強・補正工事の安全性の確保と確認を求めているので、この審査が終了すれば、速やかに補強、補正の工事に着手するものと期待している。



いまだ旧5町村の運行エリアで動く「あづみん」



「国際都市・安曇野」の実現を

無所属 林 孝彦

問 「国際都市・安曇野」の実現には、市長 外国人旅行者受け入れ環境整備やグローバル化対応の人材育成を行う。

問 無線でインターネットに接続するWi・Fi（ワイファイ）環境の整備増設支援と外国語案内の充実を。

商工観光部長 今年度は、宿泊事業者に設備導入支援を。外国語案内はハード・ソフト共に実現を検討している。

問 「安曇野インターナショナル・デイ（国際の日）」イベントの開催支援を。

教育長 今後の施策の参考に。様々な交流の実現に取り組んでいく。姉妹都市のオーストラリア・チロル州のクラムザッハと中国遼寧省の五三街道との国際交流の充実を提案するが。

政策部長 クラムザッハとは、互いの訪問はおおむね4年に1度程度で、し、青少年の交流は積極的に継続していく。五三街道とは、現在、積極的な交流が行われていない。安曇野市日中友好協会の事業を支援していく。

農業振興の推進を
農業振興の推進の目標と施策は、



頑張る農業生産組合（踏入ゆい生産組合）

市長 農業で稼ぐ、田園を守る、安曇野に生きるの3つの柱で振興を行う。

問 農業振興のために、担い手支援対策、生産振興作物推進、農産物ブランド推進の充実を提案するが。

農林部長 生産振興作物推進助成は、来年度に向け見直しをする。夏秋イチゴは支援策を検討。安曇野ブランドのリングを第1の輸出品目とする。

問 農業生産組合等への支援推進を。

農林部長 今後効果的な支援をする。玉ねぎ生産振興のために、一層の機械化促進を提案するが。

農林部長 機械購入費への補助等、生産面積拡大に向けた支援を検討する。



豊科南部総合公園総合体育館の早期建設を問う

信誠会 竹内 秀太郎

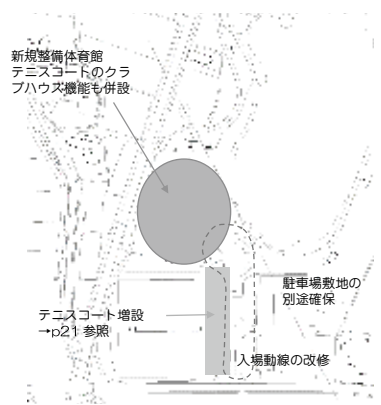
問 豊科南部総合公園総合体育館は、旧豊科町が財源として特に有利な合併特例債を使うことが得策と考えて、合併協議会の合意事項とされてすでに10年経った。特例債の期限である平成32年まで時間的余裕がなくなってきた。そこで、市長に合併特例債の期限内に事業推進する決意を問う。

市長 本年6月に策定した公式スポーツ施設整備計画で、緊急度・必要性が最も高いと位置づけされた。任意合併協議会の合意事項に挙げられた経過も配慮し、建設に向け推進したい。

問 時間的余裕がないので、推進体制として関係部署によるプロジェクトチーム設置の有無とスケジュールを問う。

教育部長 プロジェクトチームを早急に設置し、今年度中に基本構想の策定に着手したい。関係する予算は12月補正予算等に計上する。

都市建設部長 豊科南部総合公園は都市計画公園になっている。駐車場の確保等公園の面積を変更する場合は、都市計画決定の変更が必要になり、変更手続きに約半年間要する。



豊科南部総合公園体育館建設予定地

※債務負担行為とは…翌年度以降も発生が確実な経費についてあらかじめ予算で定めること。



市内小中学校の不登校対策は

信誠会 一志 信一郎

問 文部科学省の調査によると、平成26年度に県内で不登校だった小学生は540人、中学生は1633人ととなり、小学生は2年連続で増加、中学生は2年ぶりに減少。1000人当たりの不登校の小学生は4.7人で、都道府県別にみると多い方から10番目、中学生は26.2人で28番目という結果。市内の傾向を伺う。

教育長 市内の小中学校児童の不登校数は、平成24年度26名、25年度29名、26年度33名でほぼ横ばい。中学校では、平成24年度101名、25年度97名、26年度84名とやや減少傾向にある。

問 学校での取り組みを伺う。

教育長 学級担任は、欠席した子どもの家庭連絡や訪問を行い、状況に応じて校内の支援会議で対応を検討。市の中間教室等外部との連携も図る。同時に未然防止にも力を入れている。

問 教育委員会の取り組みを伺う。

教育長 週1回不登校支援担当者会議や、月1回不登校対策推進チーム連絡会を開催し、支援や連携、不登校支援実務者のスキルアップも図っている。

問 今後の課題と対策を伺う。



新設整備された登山道

教育長 不登校のきっかけはさまざまに対応も多岐にわたる。福祉部や信教育事務所とも連携して取り組み。来年度の「山の日」に向けて

問 平成28年の県、国の「山の日」を迎え、登山道も計画通り新設整備がされてきた。ハード面の準備が整ったが、経済面を中心とする効果を目指したソフト面の取り組み方針を伺う。

市長 安曇野市山岳観光推進実行委員会が設立され、山の魅力と温泉と平地観光を連携して取り組み。来年5月に登山を中心としたテレビ番組の放映を予定し、現在収録中である。



持続可能な8万3千人のまちづくりの基本施策は

信誠会 濱 昭次

問 市は今回の総合戦略策定で、初めて2040年の推定人口を8万3千人とする目標を明確に示した。合併当初の目標10万人都市からは、1万7千人程減ったが、これは安曇野市に限らず全国の自治体が抱える問題であり、この先の抑止政策が重要となる。この安曇野市の格というものをどの様に考えるか。

市長 限られた財源の中で、安定的な行政サービスの提供や地方分権社会の進展において、周辺5町村が対等の新設合併を望んだ経緯がある。この経緯を踏まえ、持続可能な安曇野市の発展を図っていかねばならない。

問 安曇野市の格というものの答えにはなっていないが、9月の「協働のまちづくりフォーラム」で北川正恭先生の基調講演があった。安曇野市の10年先のことを講演してもらったことは普通はないことだと思う。その中で、地方創生総合戦略のようにもう国から与えられる時代ではなく、安曇野市はとてつもなく素晴らしい素材なので、何か安曇野市の皆さんが自分たちで発見して、それを売っていくことが肝心であ



協働のまちづくりフォーラムでの北川先生の講演



解釈変更で集団的自衛権行使は憲法違反である

無所属 萩原勝昭

問 戦後70年間平和のうちに暮らしてきた。国民は憲法13条で生命、自由および幸福追求の権利が保障されている。幸福の本身は自由で豊かで平和であることである。ところがこの2年間内閣は特定秘密保護法を成立させ、集団的自衛権の行使を容認し、そのための安保関連法案を今国会で審議している。この法案は立憲主義、憲法に違反するから廃案にすべきと市長は意思表示すべきではないか。

市長 集団的自衛権行使については解釈変更で容認すべきではない。憲法違反であると再三申し上げてきたことから当然方向は理解いただけると思う。

TPP交渉から脱退すべきでは

問 市民生活に大変影響のあるTPP（環太平洋経済連携協定）は自民党の選挙公約を破り、国会決議を無視し、情報公開をせずに秘密交渉で、妥結を進めている。他に二国間貿易協定の方法があるのだから、市民のためには脱退すべきでないか。21分野ある中で農業への影響と対応はどうか。また、混

TPP交渉から脱退すべきでは

合診療の導入で影響が懸念される低所得世帯数は。
市長 TPPは国民生活に直結する重要な問題である。農業、労働、医療など幅広い分野に大きな影響を及ぼすものと認識している。交渉から脱退や継続の答弁は控えさせてもらう。国会決議を守るように国の動向を注視する以外にない。
農林部長 市内の農林水産物生産額は2億9000万円程度減少する。
保健医療部長 市内の所得200万円以下の世帯数の把握はないが、納税義務者のうち所得200万円以下は1万9201人で45.1%である。



文化・伝統を継承するまちづくり

信誠会 召田義人

問 本市の文化・伝統と観光促進をどのようにつないでいくか。

市長 我が市には長い歴史がつくり出した独特の文化があり、素晴らしい伝統もある。3000メートル級の山々、鮮烈な湧水、豊かな自然、これらは市の本質的な価値、財産、宝である。こうした自然や文化を守り育てながら観光などに活用していくことは、市の発展・活性化のために不可欠なことと捉えている。

問 5地域の文化協会の活動の一本化、また統一行事はできないか。

教育部長 協会は任意の組織であり、会員の皆さんの判断になる。会員等の高齢化は非常に難しい問題で、一堂に会するフェスティバルを通じて、若い皆さんのいろいろな活動グループが、協会に入会してもらえよう支援していく。

問 市内の文化財として、国、県、市の指定はどうか。

教育部長 国の指定文化財は5件、県の指定は10件、市の指定は157件、また国の登録文化財は10か所、46件で



県無形文化財の穂高神社御船祭り



高まる安保関連法案反対集会

※一般質問の詳細は、安曇野市議会ホームページに会議録があります。ご覧ください。(会議録ができるまでには2か月ほどかかりますのでご了承ください。)



増田建設産業の防音シートは景観条例の届出必要

日本共産党安曇野市議員 井出 勝正

問 増田建設産業の防音シートは景観条例に違反していないか。

市建設部長 防音シートは工作物に該当し、届出が必要な事案。景観に配慮されているか確認作業をしたい。

子ども貧困に対応する奨学金制度に
問 ふるさと納税の寄附金を奨学金制度の充実に使いたいということだが、低所得者層の子どもたちに十分な門戸が開かれるのか。周産期医の育成の補助制度など考えているのか。

市長 基金活用で、勉強に対する向上心があっても経済的な理由で進学をあきらめる皆さんを救済したい。将来を担う若い世代を視野に入れた制度の内容の検討を担当部局に指示している。

「小水力発電のまち、安曇野市」は

問 部局に「雇用促進事業部」を設け、各課横断的な取り組みができないか。

商工観光部長 雇用を生み出す事業の具現化の段階では、関係部署の横断的取り組みは必要。本社機能の誘致は税制の優遇策で、また安曇野のネームバリューや環境地域資源を求める企業誘



増田建設産業の防音シート

致にも取り組みたい。安曇野市出身者との情報共有の場を設けていきたい。

問 豊かな水を使った小水力発電を、市内のIT企業や機械製造企業が一体となって作り、小水力発電のまち、安曇野市として全国発信できないか。

商工観光部長 豊富な水の活用が可能にはある。県内に試作機は開発したが、事業化に至らなかったケースはある。商工会や工業部会と、市内企業の広範な取り組みになるか検討したい。

【その他の質問事項】
○障害者年金の支給停止はあったか
○国保一世帯一万円の引き下げを



健康をテーマに地方創生へ

公明党 藤原 陽子

問 健康長寿で知られる須坂市は、介護保険料や要介護認定率は県内19市で最も低く、健康体操の発信、健康長寿メニューの開発を進め、市のPRにもつなげたいとしている。本市の取り組みについて伺う。

市長 総合戦略では健康長寿のまちづくりを施策としており、生活習慣病の重症化予防や全身疾患等関連する歯科口腔保健について先駆的な取り組みをしている。市制施行10周年を記念して市歌が設定され、歌に合わせた健康体操も検討している。

問 食生活改善を目指し、塩尻市では課題となっている脳血管疾患などを予防するため、栄養成分の表示や健康に考慮したメニューを提供する飲食店を、「塩尻おいしく減るsee（ヘルシー）応援店」に指定する取り組みを始めたが、本市の取り組みを伺う。

保健医療部長 本市も脳血管疾患が医療費や介護の面からも一番の課題であり、透析も増加傾向にある。県でも飲食店に対して塩分控えめや、健康に配慮したメニューの提供を図っている。若い世代は、外食やコンビニを利用す



多くの人が健康に関心を持つよう、国の動向や他の自治体の状況を見ながら研究していく。

問 運動や食事管理、検診など自分で決めた健康行動に日々挑戦し、目標を達成するとポイントを獲得できるヘルスケアポイントについて伺う。

保健医療部長 導入している自治体があるが、健康無関心層の切り崩しをし、



海外での戦争へ向かう、安保関連法は違憲！

日本共産党安曇野市議員 松澤 好哲

問 元法制局長官や元最高裁長官が違憲とし、8月30日に全国で100万人の抗議行動や反対世論があるが見解は。

市長 憲法の番人である元最高裁長官が違憲と表明していることは重い発言と受け止める。集団的自衛権行使は解釈で変更を容認すべきでない。戦争はいかなる場合でも避けるべきである。

多額の借入金の中、大型事業を行うのか

問 平成26年度全会計の決算総額で891億円の起債（借金）がある。今後は人口、交付税、市民税が減り、民生費の増額が予想される。自主財源を増やし、借金をどうするか経営戦略は。

市長 借入金増は合併特例債の活用である。法人市民税の伸びや、滞納対策、徴収努力で自主財源を確保する。また、有利な合併特例債の活用が、次世代の負担軽減になると考えている。

問 多額の借金の中、新体育館、新運動場等の大型事業への対応は。

市長 総合体育館は平成32年度完成を目指す。大型事業はクリーンセンター焼却炉の新設改修問題がある。コスト



「戦争法案」廃案の安曇野パレード

意識を持ち対応を考えている。

農業問題と安曇野の課題

問 企業参入と農家やJAとの関係は。

農林部長 現在、市には32団体の農業生産法人があり、それ以外は6法人ある。市内の大規模な米の流通はJAで、直接大手企業の大規模米流通はない。都会での市出身者との交流を

都会での市出身者との交流を

問 市内に本社を誘致し、雇用と税金を確保するために、市出身の都会の企業人や学者との交流を提案するが。

市長 機会あることにお願している。ともども力をもらいたい。



働く者のストレスチェックが義務化され職員対応は

政和会 内川 集雄

問 労働安全衛生法の一部を改正する法律が、平成26年6月25日に公布され、本年12月1日から働く者のストレスチェック（心理的な負担の程度を把握する検査）が義務化される。地方公務員である市職員も、この法律の適用がある。安曇野市においてストレスチェック制度の導入と、心の健康に関し伺う。

市長 分散していた行政組織を本庁舎に集約した。職場環境変化から体調を崩す職員が若干でた中、療養中の職員は現在10人。体調を崩す職員が増えることは大変憂慮すべき課題であり、職場における労働者の安全と健康を確保するとともに、快適な職場環境と人間関係を形成するよう、促進することは事業者の責務である。職員の健康管理は今後も適切に取り組む。

総務部長 職員自身のストレスへの気づきを促すことが大事である。職員がメンタル不調になることを未然に防止することを目的とし、法改正施行後1年以内に実施する。ストレスチェックは①職場のストレス要因 ②心身のストレス反応 ③周囲のサポートから構

成され、結果は直接本人に通知される。職場でのストレス状況を把握し活動しやすい職場づくりに取り組む。

安曇野市社会福祉協議会に関して

問 3年も赤字運営をしている。経営的視点で組織の改革が必要ではないのか。

市長 経営ノウハウを持った理事の選任等の検討をお願いしている。

【その他の質問事項】

○投票権18歳引下げに伴う学校現場における主権者教育の取り組みと課題



※一般質問の詳細は、安曇野市議会ホームページに会議録があります。ご覧ください。（会議録ができるまでには2か月ほどかかりますのでご了承ください。）

建設水道委員会 視察報告

- 8月18日 視察先 岐阜県高山市役所
目的 中部縦貫自動車道整備の取り組みについて
- 8月18日 視察先 石川県金沢市役所・金沢市企業局
目的 金沢駅西広場整備事業について
水道事業における施設整備等について
- 8月19日 視察先 石川県能美市役所
目的 能美根上駅周辺地区の都市再生整備の取り組みについて



中部縦貫自動車道建設現場視察（高山市）

【高山市】

「中部縦貫自動車道」の建設工事は、松本から中ノ湯までの長野県内区間の事業が思うように進まない中、高山市周辺では建設工事が順調に進んでいる。すでに東海北陸自動車道の分岐から高山ICまでは自動車道が開通していて、中京圏等からの交流人口の流入増には顕著なものがあると感じた。

事業主体の国土交通省高山国道事務所と、支援する高山市との協力体制の充実が感じられた。特に、高山市では平成22年度から国土交通省職員の派遣を受けて事業推進するなど、地元の積極的な対応もポイントになっている。

【金沢市】

北陸新幹線が開通した新しい金沢駅の駅西広場は、歴史的層性を表現した駅東広場とは対照的に、石川の自

然の大地と空、水と緑が表現され、また太陽光発電パネルやLED照明を採用するなど環境に配慮し、金沢らしいイメージが醸し出された玄関口が感じ取れた。

上水道事業については、ここ数年漏水による有収率の落ち込みがあり、平成25年度から、水道メーター検針時に検針員が、リークチェッカー（1台数万円）という検査器を使って漏水を調査する「スクリーニング工法」を採用し、効果を上げているとのこと。有収率向上が課題となっている本市においても、多いに参考になった。

【能美市】

能美根上駅周辺地区の整備では、駅舎は橋上通路で結ばれた中に設けられ、近くにはゲート式を採用した有料駐車場を設置。しかし商店街のハード整備は、住宅と一体になっている商店が多いため進まないとのこと。本市がすすめている駅周辺整備の参考になった。

政務活動費について議員研修会を開催！

安曇野市議会では7月17日に2つのテーマで議員全員による研修会を開催した。

午前は安曇野赤十字病院の経営方針等について院長の中野武氏に説明していただいた。午後は市町村アカデミー客員教授である大塚康男氏を講師に迎え、「議会人が知っておきたい危機管理」の講演が行われ、政務活動費や住民訴訟、議員の兼業などについて研修をした。

【感想・赤十字病院】

救急医療をどれくらい受け入れているか、産婦人科をはじめとする医師の人材確保にどのように尽力しているか、また、「コンパクトシティとネットワーク」というまちづくりの話を伺った。安心して暮らせるには医療が占める役割は大きい。地域医療の拠点としての役割の重要性を感じた。

【感想・政務活動費】

政務活動費の按分についての考え方、兼業の禁止など詳しくご説明いただいた。本人に悪意がなくても、ついうっかり違法行為をしてしまうことがないように、常に危機管理意識を持って議会活動をしていきたい。



政務活動費について勉強

環境経済委員会 視察報告

- 7月29日 30日 視察先 熊本県熊本市役所
目的 地下水保全と涵養および水質汚染対策について
- 7月30日 31日 視察先 長崎県長崎市役所
目的 空き家対策について／「長崎さるく」について



長崎県長崎市の視察

環境経済委員会の所管部に関する諸課題から、特に今回「水」「空き家」に関し、同様の課題を抱える熊本市、長崎市の取り組み等を調査し安曇野市の政策に提案をする。

【熊本市】

熊本市民74万人の水道水源をすべて地下水で賄っている。昭和53年に「熊本市地下水保全条例」を制定し平成19年に条例を全面的に見直し、節水キャンペーンを実施しながら平成30年には目標達成を目指している。

水田涵水事業、隣接町村と連携した水源涵養林整備事業、ビニールハウスの雨水浸透施設補助金制度（事業費500万円/年）など多岐に渡る地下水づくりをしている。

地下水汚染対策として「熊本市硝酸性窒素削減計画」を作成。県、市町村が連携を図り低減に努めている。

【長崎市】

「長崎さるく」（長崎弁でまちをぶらぶら歩くという意味）は、4つの通年型メニュー（遊さるく・通さるく・学さるく・食さるく）と、オーダー型がある。民間活用を積極的に行い、まち全体をバビリオンとして、埋もれた観光資源の掘り起しと多様で独特な歴史文化を持つ長崎の強みを生かしている。市の事業補助は年間7千万～8千万円。

【空き家】対策等について

老朽危険空き家対策事業や空き家除却費補助金等を実施。内容は、

- ・管理されていない老朽危険空き家および土地を、所有者が長崎市に寄附（無償譲渡）。
- ・老朽化し、危険な空き家を所有者・相続人が撤去する費用に対し最大で50万円を補助。

福祉教育委員会 視察報告

- 7月28日 視察先 東京都立川市役所
目的 健康センターの取り組み／地域見守りネットワーク事業について
- 7月29日 視察先 東京都調布市「クッキングハウス」「こころの健康支援センター」
目的 「クッキングハウス」精神障がい者の社会参加等について
「こころの健康支援センター」発達障がい者支援事業について
- 7月30日 視察先 東京都東大和市役所
目的 学力向上への特色ある取り組みについて



クッキングハウスの代表からお話をいただく

【立川市】

立川市健康会館は、地域医療機関の協力を得て昭和55年に建設された。休日急患診療・歯科休日診療・母子福祉に関する検診・健康相談のほか、地域支援事業として地区健康活動推進事業・予防検診事業など多岐にわたり、市民の健康管理と安心安全なまちづくりに寄与している。本市でも、夜間急病センターは設置されているが、ここまで充実した施設建設は財政面などの課題がありそうだ。

【調布市】

「クッキングハウス」は、心の病・精神障がいなどをかかえた当事者の地域活動拠点として、その取り組みが目ざされている。障がい者がレストランで働くことにより、社会参画はもちろんのこと、結婚したり独立に結びつけている結果に感銘した。ここは松浦さんという方一人の考えから始まったが、現在では3か所となり、心の病をしたたくさんの人達への手助けや、その家族にとって重

要な場となっている。また、自然の素材や天然調味料を使った優しいメニューが人気で、地域の人にも愛されるレストランである。本市でも、精神障がい者の就労先に苦勞している中で、民間活力を生かした取り組みをしていく必要がある。課題解決のヒントをいただいた。

【東大和市】

特色ある取り組みとして、チームティーチャー*の配置を小学4年と中学1年に限定した。その理由は小学4年では算数の基礎を学び中学へつなげるため、中学1年では初めての数学の重要性からであった。学習支援では教員免許を持たない学習支援員を採用したことで、指導員も充実し、落ち着いた教育環境で学習できている。昨今貧困問題等で学習する機会を失いかけている中、指導方法として注目していきたい。本市でも取り組める内容が多々伺えた。

*チームティーチャー…学習協力指導員

市民の

The Voice



原稿

依頼を受けて改めて自分
は議会をどれだけ知り、
どれだけ関心を持っているだろうか
と考えてしまいました。

市政に対していろいろと思うこと
はあっても、議会や議員の具体的な
仕事の内容や活動について情報をも
っていないことに驚きます。積極的
参加への努力の必要性を感じます。
私を含め多くの人が市に言いたいこ
とは沢山持っていると思います。で
もどこへ、誰に、どうやって伝えら
うのか。大きな会では発言する
勇気を持ち合わせません。つい引つ
込んでしまいます。

できたら

各地区から出
ている議員さ
んが、自分で主催する小さな会を開
いていただけないでしょうか。十数
人の会なら誰でも本音を言えるだろ
うと思います。



小平 信夫さん
(堀金)

そんな

機会ができたなら、
私としては安曇野
市をどんな顔にすることがいいのか
話し合ってみたいと思います。今の
市には安曇野という素晴らしい名称
はあっても、明白な輪郭が見えませ
ん。将来の市のあり方を明確にすれ
ば夢が生まれ、市民一人一人の努力
目標が生まれると思います。

もう一つ

は人口減少を
どうするかで
す。今でも市として一生懸命努力し
て、いろいろの対策を組んでくれて
いますが、本当に住みたい所とはど
ういう所なのか。そうするにはどん
な方法があるのか根本から皆で考え
てみたいと思います。市の命は、個
人の生気と地域文化の元気さがあ
ってこそ成立するものだと思います。
私もその一員になりたいと願っ
ています。

議会傍聴へようこそ！

平成 27 年安曇野市議会 12 月定例会は **11 月 24 日 (火) ~ 12 月 17 日 (木)** 頃を予定。皆さんの傍聴をお待ち
しています。なお、議会ホームページでは本会議のライブ配信も実施中です！ぜひご覧ください。

※請願・陳情の締切は定例会開会日の 10 日前です。それ以降の提出は次の定例会での審議になりますので注意
ください。

編集後記



◆議会広報誌の編集に携わり、延べ 4 年にな
りました。年に 4 回全戸配布される冊子が、
どのくらい読まれているかが大変気になりま
す。まず目に留まらなと読んでいただけない
ので、表紙の写真は時間をかけ委員同士で意
見交換をします。記事の内容については、読み
手（市民）の皆さんの気持ちになると、や
はり支持していたり気になっている議員の記事
から読まれるのでしょうか。広報委員をさせて
いただいたことで、読み手の気持ちを考えての文章作成は大変勉強になりました。（小松芳樹）

◆今定例会最終日、議会を終え議場を後にした時は、すでに夕げの時間はとくに過ぎてい
た。そうだ、今夜は 9 月 28 日月曜日スーパームーンだ。見上げる夜空に雲の切れ目から、
見える月の光の美しさに疲れが消え去った。「秋風に たなびく雲の 絶え間より もれ出づる月
の影のさやけさ」（左京大夫頭輔）の一首が浮かんだ。

議会だより 17 号から今回までに 24 回関わりました。読みやすい紙面で市民の皆さんに
近づきたいとの思いで取り組んできました。議会だよりが号数を重ねることによってきたのに
お気づきでしょうか。ぜひ次号もご期待を。（内川集雄）

議会広報特別委員会

委員 長 坂内不二男 委員 林 孝彦 井出 勝正 中村今朝子 山田 幸与
副委員長 増田望三郎 一志信一郎 藤原 正三 内川 集雄 小松 芳樹

議会からのお知らせ

・公職選挙法に基づき議員の寄 附行為の禁止を徹底します

地域行事、祭りなどへの寄附や差し入
れ、開店祝いや葬儀の花輪、病見舞
い（親族以外）、中元・歳暮・入学・
卒業祝い、代理出席の場合の結婚祝い・
香典など、議員が寄附行為をすること
は禁止です。

『寄附行為 しない、させない、求めない』

気軽にご意見をお聞かせください。

安曇野市議会だより 第 40 号

〒 399-8281 長野県安曇野市豊科 6000 番地
TEL 0263-71-2156 FAX 0263-71-2150

平成 27 年 11 月 4 日発行